

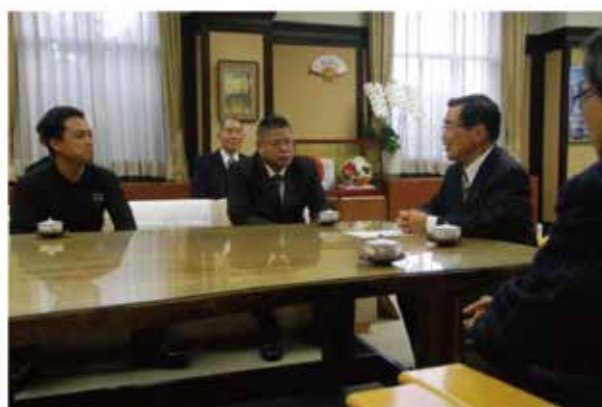
鹿児島市ニュービジネスプラン大賞 受賞者

事業の概要

新規創業者や中小企業者の斬新なアイデアの事業化を支援し、新事業の創出、本市経済の活性化を図るため、ニュービジネスプランコンテストを実施し、鹿児島市ニュービジネスプラン大賞の受賞者には、認定証や報奨金の授与、専門家のアドバイス等を行っています。

平成25年度受賞者

平成25年度は、多数の応募の中から、新規創業者部門で「株式会社ドリームワンカゴシマ」、中小企業者部門で「株式会社TSグループ」の各1件を選定しました。表彰式では、市長から認定証や報奨金目録の授与がありました。



【新規創業者部門】

受賞者

株式会社ドリームワンカゴシマ

受賞事業名

「鹿児島農業のICT見える化推進事業～農商工連携によるデータ経営への転換～」

事業概要

ICT (Information and Communication Technology) による農業生産者の支援を行う。

経験則が主流の農業をセンシング（センサー活用）システムによってデータ化し、地域品目別生産技術データベースを構築、それを核とした標準マニュアルを作成する。

作成したマニュアルを新規就農希望者等（データ経営を目指す農業者）に提供し、後継者育成及び生産性向上を図り、併せてインターネット直販システムにより販路支援を行う。

受賞者コメント

農業とITに関心を持ったきっかけは、センサーを活用したセンシングが最先端トレンドで、また鹿児島発特許の計測器があることを知ったことでした。その後、統計データを調べ、鹿児島農業の後継者不足と生産性の問題が深刻であることを学びました。データ農業による見える化の手法は、鹿児島に貢献できる。江戸の明時館と薩摩暦のように、平成ではセンシングを羅針盤としたい。各生産現場でPDCAのD0を数多く進めて参ります。

10月31日(木) 市長定例記者会見開催

10月の市長定例記者会見が開催され、森市長は、「3期目マニフェストの取組状況」など5項目を発表し、桜島火山爆発総合防災訓練や都市間交流の推進などの質疑が交わされました。

【発表項目】

- 1 3期目マニフェストの取組状況
- 2 平成25年度桜島火山爆発総合防災訓練
- 3 都市間交流の推進
- 4 桜島・錦江湾ジオパーク誕生記念 第62回おはら祭
- 5 11月の主なイベント等

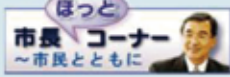
明治日本の産業革命遺産や桜島・錦江湾をアピールするため、今回の記者会見からバックボードを更新しました

【市役所 特別会議室】



市ホームページで市長定例記者会見の録画放送をご覧ください

◆ご覧になる方法(下記の表示をクリックして進んでください)

市ホームページトップ画面 ⇒ 画面左上:  ⇒ 市長定例記者会見

11月1日(金) 平成25年度ニュービジネスプラン大賞表彰式

新規創業者等による斬新なビジネスアイデアを募集し、事業化の支援を行う「鹿児島市ニュービジネスプラン大賞」の今年度の表彰式が行われ、大賞には、(株)ドリームワンカゴシマ(新規創業者部門)と、(株)TSグループ(中小企業者部門)が選ばれました。森市長は、「素晴らしいビジネスアイデアで、今後のビジネス展開に期待します」とあいさつしました。

【市長室】



森市長、審査会会長の森鹿児島大学教授(左から3人目)、受賞者(左側:(株)ドリームワンカゴシマ、右側:(株)TSグループ)

(株)ドリームワンカゴシマ

「鹿児島農業のICT見える化推進事業
～農商工連携によるデータ経営への転換～」
農業をセンサー活用のシステムによってデータ化し、標準マニュアルを作成する。そのマニュアルを新規就農希望者等に提供することで後継者育成や生産性向上を図るとともに、インターネット直販システムにより販路支援を行うもの

(株)TSグループ

「～塗装職人を安定高収入な憧れの職業に～
“あなたの町の塗装屋さん”直売職人集団化計画」
塗装職人が苦手とする営業活動等について、ノウハウを提供することでサポートし、「あなたの町の塗装屋さん」の統一ブランドを用いてフランチャイズ展開することで、安定高収入で若者が憧れる「直売の塗装職人集団」を創るもの